



極真空手小嶋道場だより新年号

小嶋道場ホームページ <https://kyokushinkojima.sakura.ne.jp/>

令和3年1月発行
第126号
発行者：極真会館小嶋道場
TEL：043-253-2797

【緊急事態宣言発令による対応について】

本部道場はお休みしません。稽古時間の変更もありません。
これまで通りの感染防止対策を取りながら平常通り稽古を行います。なお、大会等の行事につきましては、感染が収まるまで自粛いたします。

新年あけましておめでとうございます。

本年もよろしく願い申し上げます。

昨年は、コロナ禍の1年であり、感染防止の観点から大変に窮屈で厳しい生活を余儀なくされた1年でありました。感染された方々には心からお見舞い申し上げますとともに、医療従事者の方々へ深く感謝申し上げます。(ただし、幸いなことに、今のところ本部及び支部道場生とその身内の方々が罹患したとは一切聞いておりません。)

そして、このような状況の中で、感染防止対策にご協力を頂きながら稽古や審査会に参加して頂いた道場生及び保護者並びに関係各所の皆様に深く感謝申し上げます。特に4月当初は、全ての行事を中止にせざるを得ないと考えていましたが、道場の皆様の後押しもあり、1日だけですが8月2日に合宿を開催、また、無観客ではありましたが11月1日に第37回極真空手道千葉県選手権大会が開催できたことに改めまして厚く御礼申し上げます。

さて、新しい年を迎えましたが、年末年始にかけてコロナ感染者が急増し余談を許さない状況が続いております。今後も、これまで通りに感染防止対策を継続しながら、より一層気を引き締めて稽古指導及び道場運営に取り組みたいと思います。

早いもので当道場は、1974年9月に大山倍達総裁より道場開設の認可を頂き、今年で47年目を迎えます。これまで、長きに渡り小嶋道場が発展し続けられたのも、創始者である大山倍達総裁の極真空手が全世界の多くの若者を魅了し絶大なる影響力を及ぼし、そして、千葉県のこの地に初めて極真空手の道場を開いた先代小嶋幸男師範の弛まない努力の賜物であると痛感しております。道場発足時の昭和40年、50年代の極真空手は、「素手素足で相手に本気で技を入れる過激な空手」として認知されており、100人が入門しても1年後には数人しか残らない厳しい道場でありました。しかし、時代の流れとともに稽古体系の変化や防具の発達により、今では4歳から78歳の道場生が、それぞれの強さを求めて稽古に励み、幼児も参加できるジュニア大会から70代も多数参戦しているシニア大会まで積極的に開催しております。お陰様で、幅広い年齢層の方が集う現在の道場は、本部支部合わせて23箇所の道場があり、常時約1000名の現役道場生が在籍するまでに至りました。

本年も当道場は、大山総裁、先代師範からの教えを忠実に継承し、極真道場訓にあります「礼節を重んじる」「謙譲の美德」を根本精神として、心身ともに強く逞しく人間性豊かな人材を育成できるよう指導していく所存です。そして、その積み重ねが、50年、60年と社会に貢献でき認められる道場であり続けられるよう邁進して行きたいと思っております。道場生の皆様には、日々の稽古において挨拶、礼儀を怠らず、「信頼と感謝の心」を育み1日でも多く稽古に参加して頂き、審査、大会等の目標に向けて努力精進して頂きたいと思っております。最後になりますが、道場生及びご家族の皆様のご多幸、ご健康を心よりお祈り申し上げますとともに、コロナが1日でも早く終息に向かい平常の生活に戻れるよう節に願い年頭のご挨拶とさせていただきます。押忍。 代表師範 小嶋殉也

■小天狗実戦会参加者随時募集中

稽古日時：毎週日曜日 午後2時40分～午後4時40分

毎週は厳しいが、月1、2回なら参加できるという方もぜひ参加してみてください。

■令和2年度 各支部別年間稽古最多出席者

支部名	少年部	日数	一般部	日数
本部	後藤 大輝	154	岡田 進吾	191
四街道	該当者無し	—	該当者無し	—
蘇我	山本 恕来	50	笠井 大羽	40
おゆみ野	神尾 健太	33	唐澤 もも子	53
船橋東	黒子 実瑚	40	濱谷 健一	38
高洲	神戸 響	80	齋藤 孝	81
大網	高知尾 琉偉	42	中村 和浩	36
八千代	酒井 凜	91	木田 奈巳	84
八千代東	桑原 貫太	51	矢崎 絢子	65
市原	齋藤 壮平	100	林 直哉	129
木更津	五十嵐 瑛士	124	工藤 瑛記	92
袖ヶ浦	堀井 心結	86	島宮 愛琉	135
千城台	安孫子 啓大	102	安孫子 正啓	104
船橋南習志野	疋田 昊誠	63	宮本 幸詩朗	55
佐原	香取さくら	65	木村 莉緒	58
小見川	石橋 唯斗	60	該当者無し	—
八街	仙波 碧希	93	仙波 昌希	133
銚子	糟谷 陽彩	163	堀川 浩幸	89
佐倉	石牧 優介	68	飯塚 しのぶ	67
金町	桑原 花音	94	小川 黎士	73
船橋北	中林 京介	31	横井 梨亜奈	34
群馬	松本 叶大	114	星野 元春	85
小天狗実戦会	—	—	三山 将	46

■第49回小嶋道場一般帯別交流試合結果

開催日：令和2年11月18日～12月20日

開催場所：本部道場

参加者数：30名

壮年軽量級の部

優勝 鈴木 幹 (佐倉)

壮年シニアの部

優勝 岩瀬政美 (本部)

壮年中量級の部

優勝 千葉 純 (本部)

一般女子の部

優勝 権田ひなの (本部)

準優勝 佐野正明 (佐倉)

一般上級・軽中量級の部

優勝 三山 将 (市原)

壮年無差別級の部

優勝 安藤浩二 (本部)

準優勝 田口研二 (本部)

準優勝 中島道臣 (八千代)

高校生の部

優勝 渥美勇人 (本部)

【小嶋道場今後の行事予定】

1月24日(日) 昇級審査会 (本部)

2月14日(日) 中止千葉県マスターズ・レディース大会
中止千葉県大会選抜ウエイト制試合

3月21日(日) 昇級審査会 (本部)

4月11日(日) 中止第38回極真空手道千葉県選手権大会

6月6日(日) 昇級審査会 (本部)

9月4日(日) 昇級審査会 (本部)

以下の行事については、今後のコロナの感染状況を見ながら、その都度判断して行きたいと思っております。

6月12日(土) 第25回極真空手道千葉県ジュニア大会

7月31日～8月2日(土・日・月) 夏合宿 (ホテル浪川荘)